

2023年10月31日  
株式会社三菱UFJ銀行

## MOBILOTS 株式会社と「グリーンローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup>半沢 淳一、以下「当行」）は、MOBILOTS 株式会社（代表取締役社長 渡部 雅成、以下「同社」）との間で、EV・FCV 商用車両購入資金にかかるリファイナンスを資金使途とした「グリーンローン」によるタームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。

本資金使途は、同社が策定した「MOBILOTS 株式会社 グリーンファイナンス・フレームワーク」（以下「同フレームワーク」）において、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトである旨の確認がなされたグリーン適格クライテリアに合致しています。同フレームワークは株式会社日本格付研究所（JCR）より、グリーンローン原則が定める資金使途・プロジェクトの評価と選定プロセス・調達資金の管理・レポート・発行体の環境活動に係る第三者評価を取得しており、最上位の「Green1(F)」の評価を受けています。また、環境省からは「グリーンファイナンス拡大に向けた市場基盤整備支援事業（脱炭素関連部門）」の認定（交付決定）を受けました。

同社は、トラック・バス等の商用車をご使用されるお客さまに対し、車両導入時に必要となるファイナンス（リース・割賦）のご提供、また、デジタル技術を活用しお客さまの業務課題の解決を支援する商用車に特化した金融事業会社です。

同社は、トヨタファイナンス株式会社、住友三井オートサービス株式会社、日野自動車株式会社の3社によって2019年1月に設立され、3社の強み※を活かし、商用車ファイナンスの「枠を越えた」これまでにない商品・サービスにより企業名の由来でもある「Mobility & Logistics Total Support」（ヒト・モノの移動における課題に 대응し続ける）を通じて新たな価値の創出に取り組んでおります。

### ※3社の強み

- ・トヨタファイナンス株式会社が持つトヨタグループの販売金融会社としてのノウハウと資金調達力
- ・住友三井オートサービス株式会社の持つオートリースの高い専門性とマルチブランドを取り扱う提案力
- ・日野自動車株式会社が持つ車両やICT等の技術力と販売・整備を通じたお客様とのつながり

自動車産業の大変革期と言われる今日、物流業界をはじめとするトラック・バス市場においても自動運転やコネクティッドといった新しい技術の開発・普及により取り巻く環境が大きく変化しております。「所有」から「利用」へのシフト等商用車の新しい使い方のニーズが高まる中、コネクティッド技術など新しい技術を活用し、商用車を利用されるお客様の多様化するニーズや課題に One to One で応えていく方針です。

<本ローンの概要>

実行日 : 2023 年 10 月 31 日

貸出人 : 株式会社三菱 UFJ 銀行

組成金額 : 25 億円

資金使途 : リース事業における EV (電気自動車) 及び FCV (燃料電池自動車) 車両の購入  
にかかるリファイナンス資金

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上